

# 元素戦略研究会

## 目的

触媒はバルクケミカルズからファインケミカルズまでの広範囲にわたる化学製品の製造や自動車、工場、発電所の排気浄化に代表される環境保全のためには不可欠であり、現代社会を下支えしている技術と言って過言ではありません。触媒の活性成分として白金、ロジウム、パラジウムなどの貴金属が多く使用されており、希少元素の存在なくしては触媒化学の発展は有り得ませんでした。我が国は希少元素のほとんどを輸入に頼っており、これまで希少元素の省資源化に関する研究は多く行われてまいりました。一方で貴金属をクラーク数上位の鉄や銅などの汎用元素で置き換えようとする代替技術は立ち遅れているのが現状です。今後、地球上の限られた資源を有効に利用し、持続的社會を構築するためには、多量に存在する汎用元素の利用による触媒の高性能化、いわゆる触媒の元素戦略研究の進展が求められています。希少元素の省資源化および代替化に関する研究は、これまでも触媒討論会において多く発表されておりましたが、元素戦略研究という一本のジャンルはありませんでした。近年、触媒以外の分野においても元素戦略研究の重要性が認識され、多くの学会で元素戦略研究の機運がすでに高まっており、各種部会やセッションなどが作られています。本研究会は、このような状況の下、触媒に使用されている貴金属・レアアースなどの希少元素を汎用元素に置き換える元素戦略研究に興味を持つ会員相互の情報交換の場を提供することを目的としています。

## 世話人

増田隆夫（北海道大）、清水研一（北海道大）、富重圭一（東北大）、中村潤児（筑波大）、佃達哉（東京大）、久保田純（東京大）、小倉賢（東京大）、原亨和（東工大）、薩摩篤（名古屋大）、吉田寿雄（名古屋大）、海老谷幸喜（北陸先端大）、江口浩一（京都大）、宍戸哲也（京都大）、寺村謙太郎（京都大）、山下弘巳（大阪大）、八尋秀典（愛媛大）、寺岡靖剛（九州大）、岸田昌浩（九州大）、永岡勝俊（大分大）、町田正人（熊本大）

## 代表者 田中庸裕

連絡先： 〒615-8510 京都市西京区京都大学桂  
京都大学大学院工学研究科分子工学専攻  
電話：075-383-2558, FAX：075-383-2561  
E-mail：tanakat@moleng.kyoto-u.ac.jp